



2022年8月9日

各 位

会社名 W A S H ハウス株式会社
代表者名 代表取締役社長 児玉 康孝
(コード番号: 6537 東証グロース・福証 Q-Board)
問合せ先 専務取締役 阿久津 浩
電 話 (0985) - 78 - 4001

2022年12月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年2月9日に公表いたしました2022年12月期第2四半期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値と実績値の差異について

(1) 2022年12月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異(2022年1月1日~2022年6月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり連結 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,395	88	87	61	8.83
実績値(B)	974	△34	8	2	0.32
増減額(B-A)	△420	△122	△78	△58	△8.51
増減率(%)	△30.2	—	△90.2	△96.3	△96.4
(ご参考): 前期実績 (2021年12月期第2四半期)	1,027	△77	△78	△81	△11.88

2. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間(1月~6月)のFC新規出店数が、計画の24店舗から19店舗減少の5店舗となりました。このことから、FC部門の売上高が当初計画の580百万円から401百万円減少の178百万円となったことが連結売上高の主要な差異の原因であります。

店舗運営部門につきましては、FC部門の新規出店不足に伴う管理料収入減少から、売上高が当初計画の814百万円から19百万円減少の795百万円となりました。

費用面につきましては、経費削減効果等により当第2四半期連結累計期間(1月~6月)の販売費及び一般管理費が、当初計画388百万円から8百万円減少の380百万円となりました。

以上のことから、当第2四半期連結累計期間(1月~6月)の連結売上高は当初計画1,395百万円から420百万円減少の974百万円、連結営業利益は当初計画88百万円から122百万円減少の△34百万円、連結経常利益は当初計画87百万円から78百万円減少の8百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初計画61百万円から58百万円減少の2百万円と、いずれも当初計画を下回りました。

過年度から続くコロナ禍に加え、当期の2月24日にはロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まりました。これにより世界規模で不確実性が高まり、原油や穀物等の国際価格は変動を伴いつつ、高い水準で推移しております。

我が国におきましても、多くのエネルギー資源や原材料を輸入で賄っているため、このような価格高騰が、投資マインドの悪化や購買力低下を通じ、実体経済に対し長期的な影響を与える可能性が高まってきております。

そのような状況の中、当社は当第2四半期連結会計期間において、民間消費や企業活動の下押し要因の高まりを想定し、当社が新規出店する際にオーナー様へ提供する「WASHハウスパッケージ※1」と店舗設計について、大幅な見直しに着手いたしました。

コインランドリー店舗としての収益性を保ちつつ、ミニマルな店舗建築としたことにより、従来4,000万円程度であった標準出店コストを3,150万円程度に圧縮することを実現しております。

店舗デザインについても一新し、店内は「こころ」を癒してくれる効果があるとされる「花」をモチーフとしたデザインとしております。

これには、災害時用WASHハウス移動式ランドリー車の派遣活動において、被災者の皆様から「花柄の機械を見て気分が明るくなった」と、多くのご意見をいただいた実体験も反映されております。

コロナ禍において暗いニュースが続く中、当社のコインランドリー店舗をご利用されるお客様にも、甘さ薫る花柄で「パッと明るい気分」になって頂きたいとの強い思いが詰め込まれているものであります。

今回の新パッケージの開発は、FCオーナー様にとって、「投資回収期間の短縮による投資効率の向上」及び「金融機関等からの資金調達」に大きく寄与するものと考えております。

開発期間において、従来パッケージでの営業活動を制限せざるを得ない時期が発生し、新規出店数が大きく減少いたしました。今回新パッケージの開発が完了したことから、第3四半期会計期間において新パッケージでの営業活動をスタートさせております。

当期の第4四半期連結会計期間にはその活動の効果が発現すると予想しておりますため、2022年2月9日に公表いたしました通期予想値から変更はございませんが、今後の業況変動を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

※1 「WASHハウスパッケージ」とは、出店用地の調査等を含む出店企画から、コインランドリー機器や店舗装飾など、開店するために必要な全ての内容をセットにしたものであります。

※2 2022年12月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による経済への影響は2022年12月期中も当面続くものと想定しております。なお、上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上